展示会特典

通常3万円相当のセキュリティ診断が
今なら**完全無料！**

らくちんHP制作

ホームページ診断サービス

見た目が正常でも、裏では危険が
進行しているかもしれません…



申込はこちら

あなたのホームページ本当に安全ですか？

ウイルス感染・マルウェア侵入の兆候

- サイトが急に重くなった
- 覚えのないファイルがサーバに増えている
- Chrome や Google で「危険なサイト」と警告が出る
- 海外サイトへ勝手に飛ばされる

→ 安全なサイト環境

ウイルス駆除で安全なサイト環境を

サイトが重い・警告が出る・海外に飛ぶなどの原因になるウイルスを調査し、ウイルス駆除による安全なサイト環境のご提案をします。

HP（ホームページ）が古いWordPress・サーバのまま

- ホームページのメンテナンスが何年も行われていない
- WordPress のバージョンを更新していない
- PHP 5.x/7.x のままになっている
- サーバの OS がサポート終了している

→ 最新環境にアップデート

サイト環境をアップデート

長期間メンテナンスが行われていないサーバ環境や旧バージョンの WordPress・PHP・OS を詳細に分析し、脆弱性の解消と最新セキュリティ基準への最適化まで改善のご提案を行います。

必要なセキュリティ対策が未実施の状態

- WAF（Web Application Firewall）未設置
- 改ざん検知システムを入れていない
- セキュリティヘッダー（HSTS 等）がない

→ 通信環境の安全対策

改ざん検知と通信強化の安全対策

状況に応じて外部攻撃対策としての WAF 導入や改ざん検知による不正操作の監視をご提案し、さらにセキュリティヘッダー設定による通信強化まで含め、最適なセキュリティ環境をご案内します。

YODOQ
We keep chasing our dream
プライバシーマーク 20000896
06-6305-2278
contact-kikaq@yodoq.com

**IT に関する課題解決は
ヨドックにお任せください！**



ウェブサイト診断

比較的安全：低リスクの課題が散点検出

WordPress診断

改修を推奨：既知の脆弱性が残存

ネットワーク診断

比較的安全：メール配信設定に不備あり

ウェブサイト診断の詳細
Website Vulnerabilities



混在コンテンツ（Mixed Content）の存在

HTTPSページ内で一部リソース（favicon等）がHTTPで読み込まれ、通信の傍受や改ざんのリスク



jQueryの脆弱性（v2.2.4 / v1.9.1）

古いバージョンには、信頼できないコードが実行される可能性（DOM操作の不備）。最新版への更新が必要



重要なセキュリティヘッダーの欠落

X-Content-Type-Options、Referrer-Policy、Strict-Transport-Securityが未設定。ブラウザ保護機能が不十分

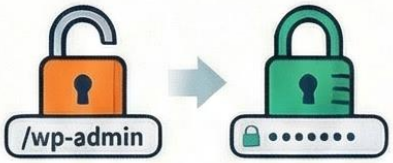
WordPress診断の詳細
WordPress Vulnerabilities

バージョン 5.6.16 を使用（旧バージョン）



v6.6.16 (旧)　　v6.8.3 (最新)

最新に比べ、情報遅えいやリモートコード実行などの重大な脆弱性が未修正のまま



管理画面URLがデフォルト設定

「/wp-admin」でアクセス可能なため、攻撃者による様当たり攻撃（ブルートフォース）の適的に



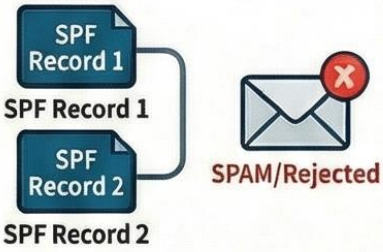
推奨される対策

WordPress本体およびプラグインの最新化、管理画面URLの変更、ログイン制限の導入を検討

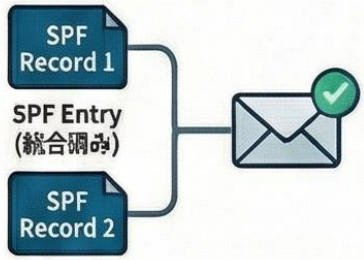
ネットワーク診断の詳細
Network Vulnerabilities

重複するSPFレコードの設定





RFC規格に反して複数のSPFレコードが存在。正当なメールがスパム判定や配信語告される恐れ



レコードの統合が必要

複数のレコードを1つのSPFエントリに集約し、重複や競合を解消。メールの到達性とセキュリティを確保